



# Visitor's Guide 2012

Hirosaki University Graduate School of Medicine, Graduate School of Health Sciences,  
School of Medicine and Hospital Guide for Visitors 2012

# 概要 2012

弘前大学大学院医学研究科  
弘前大学大学院保健学研究科  
弘前大学医学部  
弘前大学医学部附属病院



大学院医学研究科・医学部医学科／〒036-8562 青森県弘前市在府町5番地  
大学院保健学研究科・医学部保健学科／〒036-8564 青森県弘前市本町66番地1

附 属 病 院／〒036-8563 青森県弘前市本町53番地

電話 0172-33-5111(代表)

発行：平成24年5月

編集：弘前大学医学研究科総務グループ

# 概要 2012

## 目次

<b>1. 沿革</b>	01
<b>2. 組織図</b>	04
<b>3. 職員</b>	
(1)歴代研究科長・歴代医学部長・附属病院長	06
(2)役職員	07
(3)職員数	10
<b>4. 大学院医学研究科 大学院保健学研究科 医学部</b>	
(1)学生定員及び現員	11
イ.学部学生	
ロ.大学院学生	
(2)学位授与数	13
(3)外国人留学生数	13
(4)解剖体数	13
イ.系統解剖	
ロ.病理解剖	
ハ.法医学講座における解剖	
(5)図書・雑誌	13
(6)附属脳神経血管病態研究施設	14
(7)附属高度先進医学研究センター	14
(8)附属動物実験施設	14
(9)国際交流協定	14
<b>5. 附属病院</b>	
(1)診療科別病床数	15
(2)患者数	16
イ.診療科別患者数	
ロ.救急患者数	
ハ.年度別患者数	
(3)臨床検査件数	17
(4)放射線検査数及び治療件数	18
(5)手術及び麻酔件数	19
(6)分娩数及び出生児数	19
(7)患者給食数(買上)	20
(8)処方枚数・処方件数・処方剤数・その他	21
(9)栄養食事指導件数	21
(10)先進医療承認状況	21
(11)厚生労働大臣の定める施設基準等の届出状況	22
<b>6. 平成23年度決算額等</b>	
(1)医学研究科	24
イ.収入・支出	
ロ.外部資金受入れ状況	
(2)保健学研究科	25
イ.収入・支出	
ロ.外部資金受入れ状況	
(3)附属病院	26
イ.収入・支出	
ロ.外部資金受入れ状況	
<b>7. 土地・建物</b>	
(1)敷地面積	27
(2)建物面積	27
イ.医学部	
ロ.附属病院	
<b>8. 建物配置図</b>	29

弘前大学大学院医学研究科  
弘前大学大学院保健学研究科  
弘前大学医学部  
弘前大学医学部附属病院

Hirosaki University Graduate School of Medicine, Graduate School of Health Sciences, School of Medicine and Hospital Guide for Visitors 2012

## 1. 沿革

- 昭和19年 4月 1日 青森医学専門学校設置(勅令第165号)
- 昭和20年 4月 1日 青森医学専門学校の附属医院として県立青森病院を移管
- 昭和20年 7月 28日 戦災のため、附属医院及び寄宿舎を焼失
- 昭和22年 3月 10日 青森医学専門学校校舎を弘前市に移転
- 昭和22年 3月 15日 青森医学専門学校の弘前市移転に伴い、市立弘前病院を附属医院として移管
- 昭和23年 2月 10日 弘前医科大学設置(政令第33号)
- 昭和24年 5月 31日 国立学校設置法により青森医学専門学校、弘前医科大学を包括、新制弘前大学医学部設置(法律第150号)**
- 弘前大学医学部設置に伴い、青森医学専門学校附属医院は医学部附属病院と改称**
- 開設科は、第一内科・第二内科・精神科・小児科・第一外科・第二外科・皮膚泌尿器科・産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・放射線科(11診療科)
- 昭和26年 3月 31日 青森医学専門学校閉校
- 昭和26年 4月 1日 医学部開設**
- 開設講座は、解剖学第一・解剖学第二・生理学・生化学・病理学第一・病理学第二・細菌学・薬理学・衛生学・法医学(10基礎講座)
- 内科学第一・内科学第二・小児科学・精神科学・外科学第一・外科学第二・整形外科学・皮膚泌尿器科学・眼科学・耳鼻咽喉科学・産婦人科学・放射線医学(12臨床講座)
- 附属看護学校設置(法律第150号)(昭和52年3月31日閉校)
- 昭和27年 3月 1日 附属病院整形外科設置(12診療科)
- 昭和28年 4月 1日 医学部生理学講座が生理学第一・生理学第二講座に分離開設(11基礎講座)
- 昭和30年 4月 1日 医学部進学課程設置
- 昭和32年 4月 1日 附属助産婦学校設置(法律第203号)(昭和50年4月21日閉校)
- 附属病院精神科が神経精神科と改称
- 昭和33年 4月 1日 国立学校設置法の一部を改正する法律の公布により大学院(医学研究科)設置(法律第28号)**
- 医学部公衆衛生学講座設置(12基礎講座)
- 医学部精神科学講座が神経精神医学講座に、産婦人科学講座が産科婦人科学講座と改称
- 昭和35年 3月 31日 国立学校設置法の一部を改正する法律の公布により弘前医科大学廃止(法律第16号)
- 昭和37年 4月 1日 附属病院皮膚泌尿器科が皮膚科・泌尿器科に分離開設(13診療科)
- 附属病院薬剤部設置
- 昭和37年 10月 1日 医学部皮膚泌尿器科学講座が皮膚科学・泌尿器科学講座に分離開設(13臨床講座)
- 昭和39年 4月 1日 附属病院事務部に管理課及び業務課設置
- 昭和40年 4月 1日 医学部麻醉学講座設置(14臨床講座)
- 附属脳卒中研究施設(成因部門)設置

▼大学院医学研究科・医学部医学科



昭和41年 4月 1日 医学部寄生虫学講座設置(13基礎講座)  
附属病院麻酔科設置(14診療科)  
附属病院中央臨床検査部設置

昭和42年 4月 1日 附属病院歯科診療科設置(15診療科)  
附属病院中央手術部設置  
附属脳卒中研究施設に病態生理部門設置(2部門)  
附属衛生検査技師学校設置(法律第76号)(昭和53年3月31日閉校)

昭和42年 6月 16日 附属病院神経精神科が神経科精神科に、産婦人科は産科婦人科に改称

昭和44年 4月 1日 附属診療放射線技師学校設置(昭和54年3月31日閉校)

昭和45年 4月 1日 医学部内科学第三講座設置(15臨床講座)  
附属病院第三内科設置(16診療科)

昭和47年 4月 1日 附属衛生検査技師学校を臨床検査技師学校に改組(昭和53年3月31日閉校)

昭和47年 5月 1日 医学部生化学講座が生化学第一、生化学第二講座に分離開設(14基礎講座)  
医学部脳神経外科学講座設置(16臨床講座)  
附属病院脳神経外科設置(17診療科)

昭和50年 10月 1日 附属病院歯科が歯科口腔外科と改称  
附属病院中央材料部設置

昭和51年 4月 1日 附属病院中央放射線診療部設置

昭和51年 5月 10日 附属病院看護部設置

昭和52年 4月 1日 附属脳卒中研究施設にリハビリテーション部門設置(3部門)

昭和53年 4月 1日 附属病院事務部を3課(総務課・管理課・医事課)に改組

昭和53年 10月 1日 附属病院救急部設置

昭和54年 4月 1日 医学部歯科口腔外科学講座設置(17臨床講座)  
附属動物実験施設設置

昭和54年 10月 1日 附属病院分娩部設置

昭和55年 4月 1日 附属病院理学療法部設置

昭和56年 4月 1日 附属病院輸血部設置

昭和57年 4月 1日 附属脳卒中研究施設に神経内科部門設置(4部門)  
附属病院形成外科設置(18診療科)

昭和59年 4月 11日 附属病院集中治療部設置

昭和62年 5月 21日 医学部臨床検査医学講座設置(18臨床講座)

昭和63年 4月 8日 医学部事務部及び附属病院事務部が事務組織一元化により医学部事務部(総務課・管理課・学務課・医事課)に改組

平成 元年 5月 29日 附属脳神経疾患研究施設設置(神經病理部門・病態生理部門・リハビリテーション部門・臨床神経部門・遺伝子工学部門)(附属脳卒中研究施設の改組)

平成 3年 4月 12日 附属病院分娩部を附属病院周産母子センターに改組

平成 5年 4月 1日 附属病院病理部設置

平成 6年 8月 1日 特定機能病院承認(厚生省収健政第265号)

平成 7年 4月 1日 医学部形成外科学講座設置(19臨床講座)



平成 8年 3月 5日 医学部コミュニケーションセンター寄附

平成 8年 4月 1日 附属病院医療情報部設置

平成 9年 4月 1日 医学部老年科学講座設置(20臨床講座)  
附属病院小児外科設置(19診療科)

平成10年 4月 9日 附属病院光学医療診療部設置

平成11年 4月 1日 医学部臨床薬理学講座設置(21臨床講座)  
附属脳神経血管病態研究施設設置(分子病態部門・脳血管病態部門・機能回復部門・神経統御部門・細胞工学部門)(附属脳神経疾患研究施設の廃止)

**平成12年 10月 1日 医学部保健学科設置**

平成14年 4月 1日 理学療法部をリハビリテーション部に改組

平成15年 4月 1日 医学部救急・災害医学講座設置(22臨床講座)  
附属病院総合診療部設置

**平成16年 4月 1日 国立大学法人法により弘前大学医学部設置**  
大学院(医学研究科)が5専攻(生理系・病理系・社会医学系・内科系及び外科系)から1専攻(医科学)に改組

平成17年 3月 31日 附属脳神経血管病態研究施設 細胞工学部門の廃止

平成17年 4月 1日 医学部衛生学講座と公衆衛生学講座を改組し、社会医学講座を設置(13基礎講座)  
附属高度先進医学研究センター設置  
大学院医学研究科が医学系研究科(医科学専攻・保健学専攻)に改組  
附属病院神経内科設置(20診療科)  
附属病院第一内科が消化器内科・血液内科・膠原病内科に、第二内科が循環器内科・呼吸器内科・腎臓内科に、第三内科が内分泌内科・糖尿病代謝内科・感染症科に、第一外科が呼吸器外科・心臓血管外科に、第二外科が消化器外科・乳腺外科・甲状腺外科と改称  
医学部事務部を医学部事務部(医学科総務グループ・医学科学務グループ・保健学科グループ)と医学部附属病院事務部(総務課・管理課・医事課・経営企画室)に分離改組

平成17年 4月 8日 ISO9001認証取得

平成18年 4月 1日 病院長専任(学長特別補佐)

平成18年 10月 1日 医学部細菌学講座と寄生虫学講座を改組し、感染生体防御学講座を設置(12基礎講座)

平成19年 1月 31日 地域がん診療連携拠点病院に指定

平成19年 2月 1日 医学部腫瘍内科学講座設置(23臨床講座)

平成19年 4月 1日 大学院医学系研究科を大学院医学研究科に改組し、部局化(36講座)  
大学院保健学研究科を設置し、部局化(2領域6分野)  
附属病院腫瘍内科設置(21診療科)  
医学部事務部が医学研究科事務部(医学研究科総務グループ・医学研究科学務グループ)と保健学研究科事務部(保健学研究科総務グループ・保健学研究科学務グループ)に分離改組

平成20年 4月 1日 附属病院事務部を4課(総務課・経営企画課・経理調達課・医事課)に改組

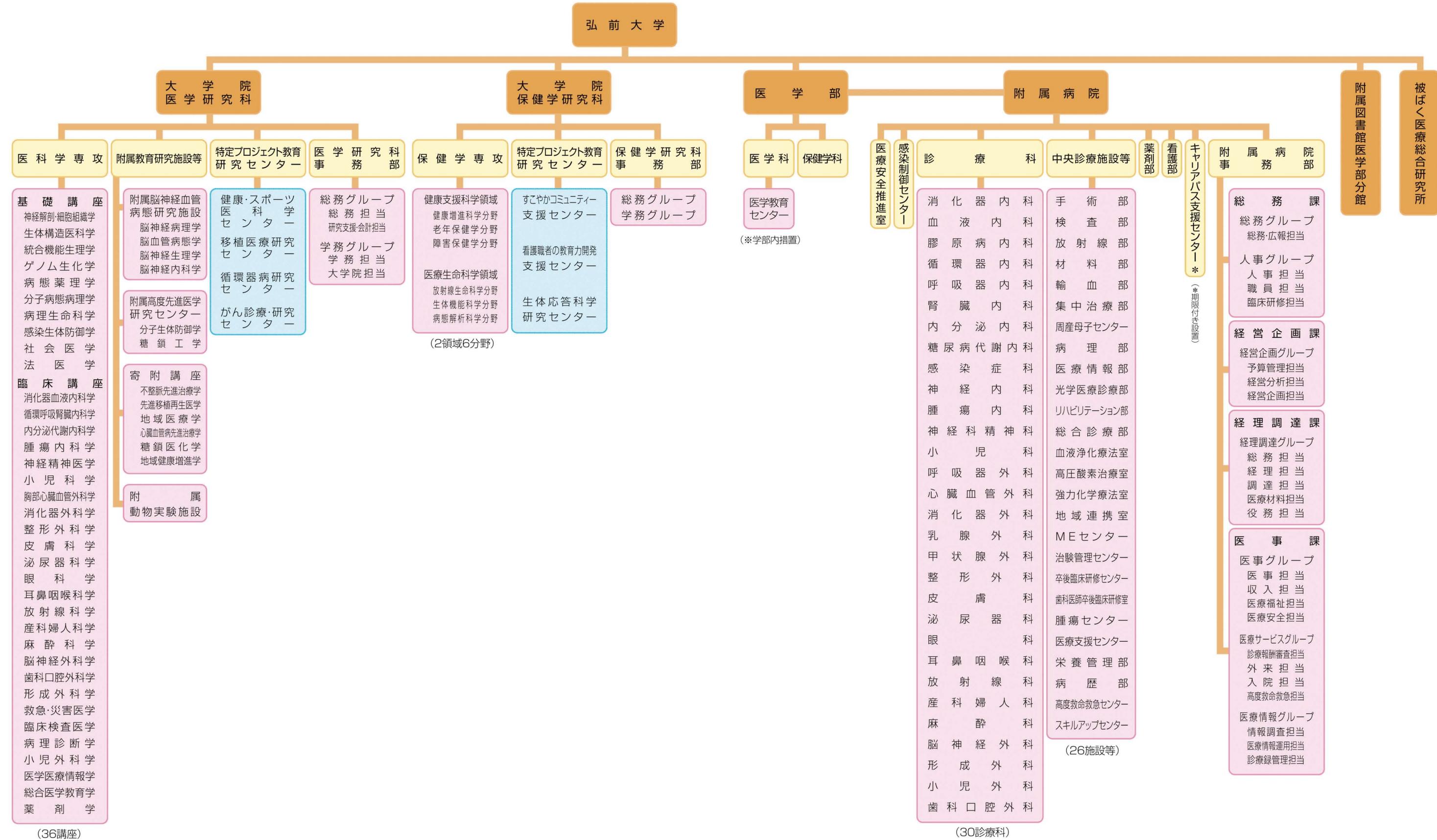
平成22年 3月 12日 ISO9001:2008に改訂

平成22年 4月 1日 附属病院救急部を廃止し、附属病院高度救命救急センターを設置

平成22年 5月 1日 大学院医学研究科病理診断学講座設置(36講座)

平成22年 10月 1日 附属病院消化器内科・血液内科・膠原病内科が消化器内科・血液内科・膠原病内科に、循環器内科・呼吸器内科・腎臓内科が循環器内科・呼吸器内科・腎臓内科に、内分泌内科・糖尿病代謝内科・感染症科が内分泌内科・糖尿病代謝内科・感染症科に、呼吸器外科・心臓血管外科が呼吸器外科・心臓血管外科に、消化器外科・乳腺外科・甲状腺外科が消化器外科・乳腺外科・甲状腺外科と改称(30診療科)

## 2. 組織図



### 3.職員

## (1) 歷代研究科長・医学部長・病院長

大学院医学研究科長		附属病院長	
氏名	就任年月	氏名	就任年月
佐藤 敬	平成19年4月	副島 廉治	昭和20年4月(青森医学専門学校)
中路 重之	平成24年2月	丸井 清泰	昭和24年4月(青森医学専門学校)
大学院保健学研究科長		副島 廉治	
氏名	就任年月	楳 哲夫	昭和24年6月
對馬 均	平成19年4月	片桐 主一	昭和26年6月
医学部長		杉山 萬喜藏	昭和31年6月
氏名	就任年月	楳 哲夫	昭和32年1月(事務取扱)
丸井 清泰	昭和24年5月	入野田 公穂	昭和32年3月
工藤 喬三	昭和28年8月(事務取扱)	松永 藤雄	昭和34年6月
工藤 喬三	昭和28年11月	大池 弥三郎	昭和38年6月
佐藤 熙	昭和30年11月	石川 義信	昭和42年6月
片桐 主一	昭和37年2月	大内 清太	昭和45年4月
中村 勉	昭和37年5月	栗田口 省吾	昭和48年4月
佐藤 光永	昭和41年5月	泉 幸雄	昭和51年4月
臼渕 勇	昭和45年5月	帷子 康雄	昭和54年4月
松永 藤雄	昭和47年2月	篠崎 達世	昭和57年4月
大池 弥三郎	昭和50年4月	品川 信良	昭和60年4月
東野 修治	昭和53年2月	舟生 富壽	昭和62年4月
山口 富雄	昭和61年2月	小野 慶一	平成元年4月
吉田 豊	昭和63年2月	武部 和夫	平成3年4月
福士 主計	平成4年2月	福島 裕	平成6年4月
吉田 豊	平成6年2月	今 充	平成7年4月
遠藤 正彦	平成8年2月	橋本 功	平成9年4月
菅原 和夫	平成14年2月	原田 征行	平成11年4月
兼子 直	平成16年2月	鈴木 唯司	平成13年4月
佐藤 敬	平成18年2月	棟方 昭博	平成16年4月
中路 重之	平成24年2月	花田 勝美	平成18年4月(専任)
		藤 哲	平成24年4月(専任)

## (2) 役職員

大学院医学研究科

医 学 研 究 科 長 教 授 路 重 一  
副 研 究 科 長 教 授 田 和 孝  
附 属 脳 神 経 血 管 病 態 研 究 施 設 長 教 授 廣 若 上  
附 属 高 度 先 進 医 学 研 究 センタ 一 長 教 授 林 伊 上  
附 属 動 物 実 驗 施 設 長 教 授 東 伸 野

医科学専攻

基礎講座

神經解剖	・	細胞組織	學講	座	教	授(兼)	下田	田	浩
生體構造	・	醫科學	學講	座	教	授	下藏	田	浩
統合機能	・	生理學	學講	座	教	授	土	田	潔
ゲノム	・	生物化學	學講	座	教	授		田	紀
病態	・	藥理學	學講	座	教	授	八木	橋	成
分子病態	・	病理學	學講	座	教	授	鬼中	島	操
病理性	・	生命科	學講	座	教	授	根中	根	六
感染	・	生物體防	御學	講	教	授(併)	黑中	路田	宏夫
社法	・	會醫學	講	座	教	授			之人

● 臨床講座



附属医院

## ● 中央診療施設等

### (3) 職員數

(平成24年4月1日現在)

区	分	大学院医学研究科	大学院保健学研究科	附属病院	計
教	授	31	25	0	56
准 教	授	32	19	10	61
講 師	師	20	20	33	73
助 教	教	71	20	60	151
助 手	手	11	13	18	42
医 員 · 研 修	医	0	0	124*	124*
小 計		165	97	245	507
病 院	長	—	—	1	1
事 務 職 員	員	15	7	66	88
技 術 職 員	員	6	1	601	608
小 計		21	8	668	697
合 計		186	105	913	1,204

※研修医14名を含む。

#### 4. 大学院医学研究科・大学院保健学研究科・医学部

## (1) 学生定員及び現員

### 1-a 学部学生(医学科)

(平成24年5月1日現在)

区分	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	研究生
医 学 科	定員	105	105	105	100	90	80	685	
			20	20	20	20	20		
	現員	106 (43)	111(33)	113(31)	100(39)	91(18)	87(29)	692 (211)	3 (1)
			0	22(5)	22(6)	20(3)	20(4)		

(注1) 2~6年次における、定員の下段の数字は編入学定員を表し、現員の下段の数字は、編入学学生数を表す。

(注2) ( )内数字は、女子を内数で示す。

### イ-b 学部学生(保健学科)

(平成24年5月1日現在)

専攻別	学年	保健学科				合計
		1年	2年	3年	4年	
看護学専攻	定員	80	80	80	80	340
				10	10	
	現員	80 (62)	80 (65)	80(69)	84(70)	342 (282)
				8(7)	10(9)	
放射線技術科学専攻	定員	40	40	40	40	170
				5	5	
	現員	40 (10)	39 (9)	40(11)	44(14)	168 (45)
				1(1)	4	
検査技術科学専攻	定員	40	40	40	40	170
				5	5	
	現員	40 (32)	40 (26)	39(24)	42(23)	163 (105)
				1	1	
理学療法学専攻	定員	20	20	20	20	90
				5	5	
	現員	21 (7)	21 (8)	21(11)	29(11)	95 (38)
				0	3(1)	
作業療法学専攻	定員	20	20	20	20	90
				5	5	
	現員	21 (13)	20 (15)	20(12)	21(7)	83 (48)
				0	1(1)	
合計	定員	200	200	200	200	860
				30	30	
	現員	202 (124)	200 (123)	200(127)	220(125)	851 (518)
				10(8)	19(11)	

(注1) 3年次、4年次定員の下段の数字は編入学定員を表し、現員の下段の数字は編入学学生数を表す。

(注2) ( )内数字は、女子を内数で示す。

## □-a 大学院学生[医学研究科医科学専攻]

領 域		学 年				
		1年	2年	3年	4年	研究生
医学研究科	分子遺伝情報科学	現員	0	1	0	0
	脳神経科学	現員	9 (4)	6 (2)	8 (3)	9 (3)
	腫瘍制御科学	現員	13 (3)	12 (6)	15 (3)	7 (1)
	循環病態科学	現員	0	3	6 (1)	3 (2)
	機能再建・再生科学	現員	6	4 (1)	4	0
	総合医療・健康科学	現員	8 (2)	14 (4)	16 (5)	26 (10)
	感覚統合科学	現員	0	1	1	5 (2)
	病態制御科学	現員	9 (3)	7 (1)	7 (2)	11 (1)
	成育科学	現員	4 (1)	2 (2)	6 (3)	3 (2)
	合 計	定員	50	50	50	50
		現員	49 (13)	50 (16)	63 (17)	64 (21)

(注) ( )内数字は、女子を内数で示す。

## □-b 大学院学生[保健学研究科(博士前期課程)]

領 域		学年 4年	学年		
			1年	2年	小計
医学系研究科	脳神経科学	現員	6 (5)	8 (4)	14 (9)
	器官病態科学	現員	4 (0)	7 (0)	11 (0)
	合 計	現員	3 (1)	4 (2)	7 (3)
		定員	8 (2)	7 (3)	15 (5)
		合 計	25	25	50
		現員	21 (8)	26 (9)	47 (17)

※医学系研究科は留年のため現員のみ計上

## □-c 大学院学生[保健学研究科(博士後期課程)]

領 域		学年	1年	2年	3年	小計
			健 康 支 援 科 学	医 療 生 命 科 学		
		現員	5 (2)	7 (3)	9 (5)	21 (10)
		定員	9	9	9	27
		合 計	8 (3)	10 (3)	13 (7)	31 (13)

(注) ( )内数字は、女子を内数で示す。

## (2)学位授与数

種 類	授 与 数			新制累計		旧制総計
	平成23年度		計			
	課程修了	論文審査	計	課程修了	論文審査	
博 士(医 学)	42	2	44	1,757	878	469
修 士(保健学)	26	—	26	144	—	
博 士(保健学)	10	1	11	26	1	
				27		

## (3)外国人留学生数

国 籍	学部学生		大 学 院 学 生		研 究 生 等		合 計	
	国費	私費	国費	私費	国費	私費	国費	私費
ケ ニ ア			1				1	
中華人民共和国		2(1)	1	8(2)			1	10(3)
大 韓 民 国			1					2(1)
マ レ ィ シ ア			1					1
合 計		4(1)	2	8(2)			2	13(4)

(注) ( )内数字は、女子を内数で示す。

## (4)解剖体数

## イ 系統解剖

区 分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
解 剖 体 数	35	33	33	34	41	27
収 集 体 数	21	34	23	36	32	36

## ロ 病理解剖

区 分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
解 剖 体 数	28	26	27	21	28	20

## ハ 法医学講座における解剖

区 分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
法 医 解 剖	93	140	87	71	1	146

## (5)図書・雑誌(医学部分館)

図 書	合 計	雑 誌		合 計
		和雑誌	洋雑誌	
98,554 冊	74,236 冊	172,790 冊	4,102 種	2,501 種
			6,603 種	

## (6) 附属脳神経血管病態研究施設

本施設は脳卒中の基礎及び臨床研究と、その実地応用を目的に昭和40年に設置された「脳卒中研究施設」に始まる。当初、成因部門(昭和40年)と病態生理部門(昭和42年)の基礎2部門が設置され、その後、リハビリテーション部門(昭和52年)、神経内科部門(昭和57年)の2部門が加えられた。平成元年に存続期限10年の「脳神経疾患研究施設」に改組され、神経病理、病態生理、リハビリテーション、臨床神経の4部門に加え、遺伝子工学部門(客員)が設置された。広く脳神経疾患の成因・病態の解明、診断法の確立、治療・社会復帰促進などに関する研究の推進を目指した。

平成11年に現行の施設となり、分子病態、脳血管病態、機能回復、神経統御の各部門と細胞工学部門(客員)から構成されることになった。平成17年には細胞工学部門を廃止し、新たに設置された高度先進医学研究センターにその機能を発展的に引き継ぎ、本施設は4部門構成となった。平成19年4月の大学院部局化に伴い、本施設は医学研究科の附属施設となり、各部門も大学院講座として名称を改めた。現在、各講座の主たる研究課題は、脳神経病理学講座が脳神経疾患の病理診断・病態メカニズムの解析、脳血管病態学講座が脳血管障害の分子機構の解明、脳神経生理学講座が脳スライスパッチクランプや細胞イメージングを用いた脳の生理機能並びに神経傷害時の機能解析、脳神経内科学講座が神経変性疾患や認知症の病態解明と治療法の開発に関する研究である。

## (7) 附属高度先進医学研究センター

本センターは専任の研究部門と共同研究施設としての機能を備え、分子生物学を基盤とした基礎医学と臨床医学の融合的研究を推進する目的で平成17年に設置された。専任の研究グループは自ら先進的研究を進めるとともに、高度な分子生物学的研究技術をもって、同センターを共同施設として利用する全学の他の研究グループとの共同研究や研究支援を実施する。研究は、酸化ストレスに対する生体の防御機構の解析と酸化ストレスが疾患形成に果たす役割の解析を中心である。

## (8) 附属動物実験施設

本施設は、実験動物の飼養管理の充実を図り、精度の高い動物実験による高度な研究・教育の推進を目指し、昭和54年4月に開設された。管理部・中動物部・小動物部及び特殊動物部(遺伝子改変動物・感染動物等)からなり、医学研究科のみならず、全学共同利用の施設である。

## (9) 国際交流協定

締結大学	国名	締結年月日
テネシー大学保健科学センター	アメリカ合衆国	昭和57年5月19日
中国医科大学	中華人民共和国	平成17年10月25日



◆附属動物実験施設



◆附属病院航空写真

# 5. 附属病院

## (1) 診療科別病床数

(平成24年4月1日現在)

診療科名	実在病床数						重症 加算	普通	計				
	差額病床					④ 11,550円	⑤ 6,300円	⑥ 5,250円	⑦ 4,200円	⑧ 1,050円			
	①	②	③	⑩									
消化器内科／血液内科／膠原病内科	1	2								1	33	37	
循環器内科／呼吸器内科／腎臓内科	1	2								4	41(51)	49(59)	*1
内分泌内科／糖尿病代謝内科／感染症科	1	2								3	30	36	
神経内科										3	6	9	
腫瘍内科										1	9	10	
神経科精神科										41	41	41	
小児科										4	33	37	
呼吸器外科／心臓血管外科						3	2			5	15	25	
消化器外科／乳腺外科／甲状腺外科						2	2			5	36	45	
整形外科						2	1			3	34	40	
皮膚科							1			1	10	12	
泌尿器科						2	1			2	32	37	
眼科						2	2				32	36	
耳鼻咽喉科						2	2			2	32	36	
放射線科							1			16	17		
産科婦人科		2	2					4	1	29	38		
麻酔科										2	4	6	
脳神経外科						1	1			5	20	27	
形成外科						1	1			2	12	15	
小児外科							1			1	4	6	
歯科口腔外科学										10	10		
感染症科										6	6		
共通病床								2		4	6		
R			I							6	6		
I		C	U							8	8		
I	C	T	U							5	5		
N	I	C	U							6	6		
G	C	U								10	10		
高度救命救急センター										20(10)	20(10)		
合計	3	4	21	15	4	45	544	636					

※1 ( )内の病床数は、高度救命救急センターの後方病床10床を含む病床数。

※2 ( )内の病床数は、後方病床10床を除く病床数。

**(2) 患者数****イ 診療科別患者数**

診 療 科	入院患者数			外来患者数		
	患者延数	1日平均患者数	患者延数	1日平均患者数		
消化器内科／血液内科／膠原病内科	12,004	人	32.8	人	26,520	人
循環器内科／呼吸器内科／腎臓内科	21,049		57.5		24,562	
内分泌内科／糖尿病代謝内科／感染症科	11,055		30.2		26,388	
神 経 内 科	2,661		7.3		8,022	
腫瘍 内 科	3,665		10.0		7,349	
神 経 科 精 神 科	9,602		26.2		27,124	
小 児 科	12,159		33.2		7,839	
呼吸器外科／心臓血管外科	9,584		26.2		5,640	
消化器外科／乳腺外科／甲状腺外科	14,646		40.0		14,252	
整 形 外 科	16,087		44.0		37,527	
皮 膚 科	4,318		11.8		17,026	
泌 尿 器 科	13,616		37.2		16,459	
眼 科	10,233		28.0		26,004	
耳 鼻 咽 喉 科	12,218		33.4		14,052	
放 射 線 科	6,861		18.7		46,572	
産 科 婦 人 科	12,461		34.0		24,161	
麻 醉 科	1,262		3.4		15,504	
脳 神 経 外 科	9,370		25.6		6,194	
形 成 外 科	4,804		13.1		4,093	
小 児 外 科	2,338		6.4		1,837	
総 合 診 療 部	0		0.0		385	
高 度 救 命 救 急 センター	1,189		3.2		387	
歯 科 口 腔 外 科	3,487		9.5		12,504	
合 計	194,669		531.9		370,401	
					1,518.0	

外来診療実日数 244日

**□ 救急患者数**

月 別	2011 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2012 1月	2月	3月	合 計
	患者数(人)	351	393	368	399	410	361	357	351	381	346	328	326

**八 年度別患者数**

区 分	入 院			外 来		
	患 者 数	1 日 平 均	稼 勤 率	患 者 数	1 日 平 均	
年度別						
平成19年度	200,390	人	547.7	人	88.6	%
平成20年度	196,770		539.1		87.2	
平成21年度	194,636		533.2		86.3	
平成22年度	196,616		538.7		84.8	
平成23年度	194,669		531.9		83.6	
					370,401	
					1,518.0	

**(3) 臨床検査件数**

区 分	入 院	外 来	合 计
	56,626 件	45,116 件	101,742 件
一 般 検 查	56,626 件	45,116 件	101,742 件
血 液 学 的 検 查	189,717	187,737	377,454
生 化 学 的 検 查	1,033,208	1,029,312	2,062,520
内 分 泌 学 的 検 查	17,798	59,707	77,505
免 疫 学 的 検 查	94,331	120,969	215,300
微 生 物 学 的 検 查	25,016	7,072	32,088
病 理 学 的 検 查	5,529	8,188	13,717
生 理 機能 検 查	11,196	10,264	21,460
脳・神 経 機能 検 查	484	2,281	2,765
呼 吸 機能 検 查	7,132	8,332	15,464
前 庭・聴 力 機能 検 查	586	5,945	6,531
眼 科 関 連 機能 検 查	27,081	80,736	107,817
超 音 波 検 查	5,757	13,577	19,334
そ の 他	50,968	4,469	55,437
小 計	103,204	125,604	228,808
採 血・採 液 等	3,057	70,238	73,295
内 視 鏡 検 查	980	6,638	7,618
そ の 他	505	2,747	3,252
合 計	1,529,971	1,663,328	3,193,299



▲高度救命救急センター救急処置室



▲外来診療棟3階プレイコーナー

## (4) 放射線検査数及び治療件数

		(平成23年度)		
大分類	中分類	入院患者数(人)	外来患者数(人)	合計
一般撮影(単純)	呼吸器・循環器	9,679	17,644	27,323
	消化器	2,506	1,877	4,383
	骨部	2,863	12,061	14,924
	軟部	117	399	516
	歯部	304	2,994	3,298
	ポートブル撮影	13,483	1,100	14,583
	手術室撮影	2,458	0	2,458
	特殊撮影	0	0	0
	その他	58	188	246
	単純造影撮影	285	256	541
一般撮影(造影)	呼吸器	102	12	114
	消化器	442	426	868
	泌尿器	135	476	611
	膣孔造影	209	20	229
	肝臓・胆嚢・脾臓造影	53	18	71
	婦人科骨盤腔臓器造影	3	152	155
	非血管系IVR	67	7	74
	その他	282	7	289
	頭頸部血管造影(検査)	300	0	300
	頭頸部血管(IVR)	102	0	102
血管造影検査	心臓カテーテル法(検査)	827	0	827
	心臓カテーテル法(IVR)	975	0	975
	胸・腹部血管造影(検査)	72	1	73
	胸・腹部血管造影(IVR)	180	0	180
	四肢血管造影(検査)	1	0	1
	四肢血管造影(IVR)	21	0	21
	その他	2	2	4
	単純CT検査	2,803	4,494	7,297
	造影CT検査	2,326	7,131	9,457
	特殊CT検査(管腔描出を行った場合)	0	0	0
MRI検査	その他	0	0	0
	単純MRI検査	819	2,999	3,818
	造影MRI検査	691	1,925	2,616
	特殊MRI検査(管腔描出を行った場合)	0	0	0
	その他	0	0	0
	呼吸器・循環器	0	0	0
	その他	0	0	0
	SPECT	124	129	253
	全身シンチグラム	182	340	522
	部分(静態)シンチグラム	19	70	89
核医学検査 (in-vivo検査) (体外からの計測に よらない諸検査等)	甲状腺シンチグラム	7	35	42
	部分(動態)シンチグラム	33	67	100
	ポジトロン断層撮影	13	1,369	1,382
	循環血液量測定	0	0	0
	血球量測定	0	0	0
	赤血球寿命・吸収機能	0	0	0
	血小板寿命・造血機能	0	0	0
	その他	0	0	0
	院内in-vitro検査	0	0	0
	外注in-vitro検査	5,534	7,053	12,587
放射線治療	骨塩定量	133	571	704
	超音波検査	0	0	0
	その他	0	0	0
	X線表在治療	0	0	0
	コバルト60遠隔照射	0	0	0
	ガンマーナイフ定位放射線治療	0	0	0
	高エネルギー放射線治療	10,930	7,646	18,576
	術中照射	0	0	0
	直線加速器定位放射線治療	34	1	35
	全身照射	1	0	1
治療計画	放射線粒子照射	0	0	0
	密封小線源・外部照射	0	0	0
	内部照射	56	3	59
	血液照射	32	0	32
	温熱治療	0	0	0
	その他	87	14	101
	治療計画	601	368	969

## (5) 手術及び麻酔件数

区分	手術件数						麻酔件数		
	0~999点	1,000~2,999点	3,000~4,999点	5,000~9,999点	10,000点以上	計	0~999点	1,000点以上	計
消化器内科／血液内科／膠原病内科	2		1	1	5	9	1	7	8
循環器内科／呼吸器内科／腎臓内科	10	21	35	74	57	197	144	50	194
内分泌内科／糖尿病代謝内科／感染症科	10	2	1		20	33	6	27	33
神経内科							29		29
腫瘍内科	2			1	1	4		2	2
神経科精神科	1				2	3		2	2
小児科	3	2	4	4	47	60	348	92	440
呼吸器外科／心臓血管外科	206	59	276	54	558	1,153	202	1,081	1,283
消化器外科／乳腺外科／甲状腺外科	800	82	80	42	715	1,719	246	853	1,099
整形外科	56	108	115	113	725	1,117	235	946	1,181
皮膚科		31	45	19	62	157	4	56	60
泌尿器科	153	19	11	40	246	469	176	375	551
眼科	6	40	22	57	1,062	1,187	759	162	921
耳鼻咽喉科	59	171	143	71	218	662	3	442	445
放射線科							60	1	61
産科婦人科	117	13	92	5	334	561	126	449	575
麻酔科							3,405	259	3,664
脳神経外科	34	37	23		302	396	1	252	253
形成外科	6	91	133	85	137	452	7	275	282
小児外科	8	15	7	40	118	188	56	285	341
総合診療部							4	4	
高度救命救急センター							3	15	18
歯科口腔外科	46	29	27	13	77	192	106	107	213
合計	1,519	720	1,015	619	4,686	8,559	5,917	5,742	11,659

## (6) 分娩数及び出生児数

平成21年度			平成22年度			平成23年度					
超低出生体重児	極低出生体重児	低出生体重児	新生児	超低出生体重児	極低出生体重児	低出生体重児	新生児	超低出生体重児	極低出生体重児	低出生体重児	新生児
3	7	41	239	0	2	47	262	0	3	36	265
正常分娩	異常分娩	計	正常分娩	異常分娩	計	正常分娩	異常分娩	計	正常分娩	異常分娩	計
196	96	292	215	97	312	202	106	308			

※1 体重による新生児区分

超低出生体重児&lt;1,000g≤極低出生体重児&lt;1,500g≤低出生体重児&lt;2,500g≤新生児

※2 分娩数には死産数を含むが、出生児数には含まない。

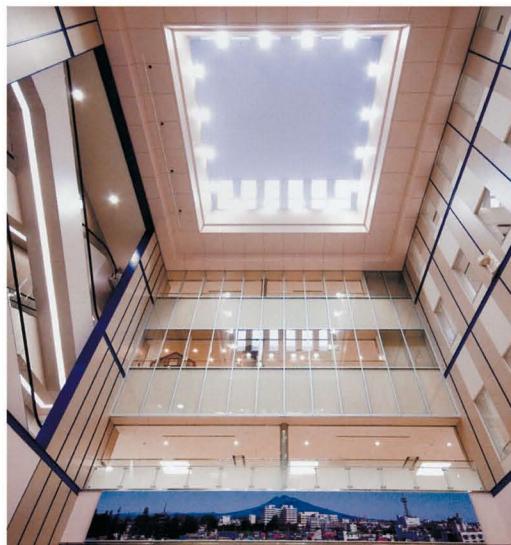
※3 異常分娩は吸引分娩・鉗子分娩・骨盤位分娩・帝王切開・死産

※4 多胎の分娩はそれぞれの児についての分娩様式を数えた。

## (7) 患者給食数(貢上)

区分		給食数		
		特別食の加算のできるもの	その他	計
一般食			249,723	249,723
腎臓病食	腎炎食	1,318	183	1,501
	ネフローゼ食	1,431		1,431
	腎不全食	12,895		12,895
	透析食			
	妊娠高血圧症候群食	62	1,150	1,212
	高血圧食		6,669	6,669
	心臓食	35,900	194	36,094
	肝炎食	1,385	563	1,948
	肝硬変食	3,027		3,027
	糖尿病食	61,170		61,170
別食	胃潰瘍食	9,582	2,580	12,162
	術後食	5,369	9,782	15,151
	濃厚流動食			
	治療乳食		1,397	1,397
	検査食		1,056	1,056
	フェニールケトン尿食			
	膵臓食	511	84	595
	痛風食	111	46	157
	脂質異常症食	1,653	18	1,671
	その他の計	205	56,509	56,714
合計		134,619	80,231	214,850
合計		134,619	329,954	464,573

(平成23年度)



◆中央待合ホール

## (8) 処方枚数・処方件数・処方剤数・その他

区分	年度別	平成21年度			平成22年度			平成23年度		
		枚数	件数	剤数	枚数	件数	剤数	枚数	件数	剤数
調剤薬	入院	90,116	195,060	1,438,113	90,952	178,854	1,448,854	89,402	153,436	1,458,996
	外来	26,454	84,665	1,528,999	26,685	73,113	1,503,396	14,451	40,695	1,196,205
	計	116,570	279,725	2,967,112	117,637	251,967	2,952,250	103,853	194,131	2,655,201
調剤薬(麻薬)	入院	2,239	2,239	13,994	2,607	2,607	15,042	2,854	2,854	15,196
	外来	2,159	2,159	20,724	2,073	2,073	17,560	1,586	1,586	12,795
	計	4,398	4,398	34,718	4,680	4,680	32,602	4,440	4,440	27,991
注射薬	入院	133,473	384,746	773,254	139,781	412,119	915,000	137,655	401,630	888,001
	外来	16,675	17,242	29,360	17,486	21,397	35,979	18,579	22,941	38,204
	計	150,148	401,988	802,614	157,267	433,516	950,979	156,234	424,571	926,205
注射薬(麻薬)	入院	14,875	14,875	25,542	16,224	16,224	27,900	15,299	15,299	29,191
	外来	530	530	2,644	248	248	426	218	218	300
	計	15,405	15,405	28,186	16,472	16,472	28,326	15,517	15,517	29,491
血液製剤(注射薬)	入院	3,336	3,876	5,952	3,853	5,259	8,706	4,069	5,326	8,757
	外来	240	240	642	425	487	906	520	628	1,021
	計	3,576	4,116	6,576	4,278	5,746	9,612	4,589	5,954	9,778
薬剤管理指導件数		4,447			2,795			2,598		
薬剤管理退院時指導件数		0			1			2		
TPN調製件数		1,582			1,510			778		
薬剤情報提供件数		8,066			7,710			7,048		
外来抗癌剤調製件数		27,619			16,789			21,040		
入院抗癌剤調製件数		2,427			2,840			2,666		

## (9) 栄養食事指導件数

区分	件数		
	個別	集団	計
外来	298	138	436
入院	705	1,125	1,830
計	1,003	1,263	2,266

## (10) 先進医療承認状況

区分	承認年月日
十二種類の腫瘍抗原ペプチドによるテーラーメイドのがんワクチン療法	平成23年11月1日

## (11) 厚生労働大臣の定める施設基準等の届出状況

(平成24年5月1日現在)

区分	届出年月日
地域歯科診療支援病院歯科初診料	平成 18年 4月 1日
歯科外来診療環境体制加算	平成 20年 6月 1日
歯科診療特別対応連携加算	平成 24年 4月 1日
特定機能病院入院基本料 7:1(一般病棟)	平成 19年 6月 1日
特定機能病院入院基本料 13:1(精神病棟)	平成 22年 8月 1日
臨床研修病院入院診療加算	平成 23年 8月 1日
救急医療管理加算	平成 22年 4月 1日
超急性脳卒中加算	平成 20年 4月 1日
妊産婦緊急搬送入院加算	平成 20年 4月 1日
診療録管理体制加算	平成 23年 8月 1日
療養環境加算 第一病棟2階(皮膚科、放射線科)・RI病棟	平成 15年 9月 1日
第一病棟3階(小児科)・ICTU	平成 15年 4月 1日
第一病棟4階(消化器外科、乳腺外科、甲状腺外科、小児外科)	平成 11年 5月 1日
第一病棟5階(呼吸器内科、腎臓内科、呼吸器外科)	平成 15年 4月 1日
第一病棟6階(内分泌内科、糖尿病代謝内科、感染症科、神経内科)	平成 15年 4月 1日
第二病棟2階(整形外科)	平成 11年 5月 1日
第二病棟3階(産科婦人科)・GCU	平成 15年 4月 1日
第二病棟4階(耳鼻咽喉科、麻酔科)	平成 11年 5月 1日
第二病棟6階(脳神経外科、形成外科)	平成 11年 5月 1日
第二病棟8階(神経科精神科)	平成 17年 6月 1日
重症者等療養環境特別加算	平成 9年 2月 1日
無菌治療室管理加算1,2	平成 24年 4月 1日
がん診療連携拠点病院加算	平成 19年 3月 1日
医療安全対策加算1	平成 18年 4月 1日
褥瘡ハイリスク患者ケア加算	平成 18年 4月 1日
ハイリスク妊娠管理加算	平成 20年 4月 1日
ハイリスク分娩管理加算	平成 22年 5月 1日
退院調整加算	平成 24年 4月 1日
データ提出加算1	平成 24年 4月 1日
救命救急入院料4	平成 22年 8月 1日
特定集中治療室管理料1	平成 2年 8月 1日
新生児特定集中治療室管理料1	平成 22年 7月 1日
小児入院医療管理料4	平成 22年 7月 1日
高度難聴指導管理料	平成 8年 11月 1日
糖尿病合併症管理料	平成 21年 10月 1日
がん性疼痛緩和指導管理料	平成 22年 4月 1日
外来放射線照射診療料	平成 24年 4月 1日
がん治療連携計画策定期料	平成 23年 6月 1日
がん治療連携管理料	平成 24年 4月 1日
肝炎インターフェロン治療計画料	平成 22年 4月 1日
薬剤管理指導料(全診療科)	平成 13年 9月 1日
医療機器安全管理料1,2	平成 20年 4月 1日
歯科治療総合医療管理料	平成 20年 6月 1日
造血器腫瘍遺伝子検査	平成 10年 4月 1日
HPV核酸検出	平成 22年 4月 1日
検体検査管理加算(II)	平成 23年 9月 1日
心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算	平成 12年 4月 1日
植込型心電図検査	平成 22年 4月 1日
時間内歩行試験	平成 24年 4月 1日
胎児心エコー法	平成 22年 4月 1日
ヘッドアップティルト試験	平成 24年 4月 1日
皮下連續式グルコース測定	平成 22年 4月 1日
長期継続頭蓋内脳波検査	平成 12年 4月 1日
神経学的検査	平成 20年 4月 1日
補聴器適合検査	平成 13年 4月 1日
内服・点滴誘発試験	平成 22年 4月 1日
センチネルリンパ節生検(乳がんに係るものに限る。)	平成 22年 4月 1日
画像診断管理加算2	平成 14年 10月 1日
ポジトロン断層撮影又はポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影	平成 20年 6月 1日
CT撮影及びMRI撮影	平成 18年 4月 1日
冠動脈CT撮影加算	平成 20年 4月 1日
心臓MRI撮影加算	平成 20年 4月 1日
抗悪性腫瘍剤処方管理加算	平成 22年 5月 1日
外来化学療法加算1	平成 20年 6月 1日
無菌製剤処理料	平成 10年 6月 1日
脳血管疾患等リハビリテーション料(I)	平成 22年 5月 1日
運動器リハビリテーション料(I)	平成 22年 4月 1日
集団コミュニケーション療法料	平成 20年 10月 1日
認知療法・認知行動療法1	平成 24年 4月 1日
認知療法・認知行動療法2	平成 24年 5月 1日
抗精神病特定薬剤指導管理料(治療抵抗性統合失調症治療指導管理料に限る。)	平成 24年 4月 1日
-酸化窒素吸入療法	平成 22年 8月 1日
悪性黒色腫センチネルリンパ節加算	平成 22年 4月 1日
脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。)及び脳刺激装置交換術	平成 12年 4月 1日

区分	届出年月日
脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術	平成 12 年 4 月 1 日
人工内耳植込術	平成 8 年 11 月 1 日
上顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る。)(歯科診療以外の診療に係るものに限る。)、下顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る。)(歯科診療以外の診療に係るものに限る。)	平成 20 年 6 月 1 日
乳がんセントネルリンパ節加算2	平成 22 年 4 月 1 日
経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)	平成 14 年 9 月 1 日
経皮的中隔心筋焼灼術	平成 16 年 4 月 1 日
ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	平成 10 年 4 月 1 日
植込型心電図記録計移植術及び植込型心電図記録計摘出術	平成 22 年 4 月 1 日
両心室ペースメーカー移植術及び両心室ペースメーカー交換術	平成 18 年 4 月 1 日
植込型除細動器移植術及び植込型除細動器交換術	平成 9 年 10 月 1 日
経静脈電極抜去術(レーザーシーズを用いるもの)	平成 24 年 4 月 1 日
両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術	平成 20 年 4 月 1 日
大動脈バルーンパンピング法(IABP法)	平成 10 年 4 月 1 日
補助人工心臓	平成 9 年 10 月 1 日
経皮的大動脈遮断術	平成 22 年 4 月 1 日
ダメージコントロール手術	平成 22 年 4 月 1 日
腹腔鏡下肝切除術	平成 24 年 4 月 1 日
生体部分肝移植術	平成 10 年 4 月 1 日
腹腔鏡下脾体尾部腫瘍切除術	平成 24 年 4 月 1 日
早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	平成 24 年 4 月 1 日
腹腔鏡下小切開副腎摘出術	平成 20 年 4 月 1 日
腹腔鏡下小切開腎部分切除術、腹腔鏡下小切開腎摘出術、腹腔鏡下小切開腎(尿管)悪性腫瘍手術	平成 20 年 4 月 1 日
同種死体腎移植術	平成 20 年 9 月 1 日
生体腎移植術	平成 20 年 4 月 1 日
膀胱水圧拡張術	平成 22 年 4 月 1 日
腹腔鏡下小切開前立腺悪性腫瘍手術	平成 20 年 4 月 1 日
医科点数表第2章第10部手術の通則5及び6 (歯科点数表第2章第9部の通則4を含む。)に掲げる手術	平成 18 年 4 月 1 日
・頭蓋内腫瘍摘出術等	
・黄斑下手術等	
・鼓室形成手術等	
・肺悪性腫瘍手術等	
・経皮的カテーテル心筋焼灼術	
・鞄帯断裂形成手術等	
・水頭症手術等	
・鼻副鼻腔悪性腫瘍手術等	
・尿道形成手術等	
・角膜移植術	
・肝切除術等	
・子宮附臓器悪性腫瘍手術等	
・上顎骨形成術等	
・上顎骨悪性腫瘍手術等	
・バセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉)	
・母指化手術等	
・内反足手術等	
・食道切除再建術等	
・同種死体腎移植術等	
・胸腔鏡又は腹腔鏡を用いる手術	
・人工関節置換術	
・乳児外科施設基準対象手術	
・ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	
・冠動脈、大動脈バイパス移植術(人工心肺を使用しないものを含む。)及び体外循環を要する手術	
・経皮的冠動脈形成術、経皮的冠動脈粥疊切除術及び経皮的冠動脈ステント留置術	
輸血管理料I	平成 24 年 4 月 1 日
自己生体組織接着剤作成術	平成 24 年 4 月 1 日
人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算	平成 24 年 4 月 1 日
内視鏡手術用支援機器加算	平成 24 年 4 月 1 日
歯周組織再生誘導手術	平成 20 年 6 月 1 日
広範囲頸骨支持型装置埋入手術	平成 24 年 4 月 1 日
麻酔管理料(I)	平成 8 年 6 月 1 日
麻酔管理料(II)	平成 22 年 4 月 1 日
放射線治療専任加算	平成 12 年 11 月 1 日
外来放射線治療加算	平成 20 年 4 月 1 日
高エネルギー放射線治療	平成 14 年 4 月 1 日
強度変調放射線治療(IMRT)	平成 23 年 10 月 1 日
画像誘導放射線治療(IGRT)	平成 23 年 5 月 1 日
体外照射呼吸性移動対策加算	平成 24 年 4 月 1 日
定位放射線治療	平成 17 年 5 月 1 日
定位放射線治療呼吸移動対策加算	平成 24 年 4 月 1 日
病理診断管理加算1	平成 24 年 4 月 1 日
クラウン・ブリッジ維持管理料	平成 8 年 5 月 1 日
入院時食事療養(I)	平成 6 年 10 月 1 日

# 6. 平成23年度決算額等

## (1) 医学研究科

### イ 収入・支出

#### ● 収入

区 分		収 入 額
運 営 費 交 付 金		1,586,889
自 己 収 入		546,032
授業料及入学金検定料収入		544,352
財 産 貸 付 料 収 入		1,509
雑 収 入		171
目 的 積 立 金		0
外 部 資 金 収 入		1,889,932
計		4,022,853

#### ● 支出

区 分		支 出 額
業 務 費		1,886,613
人 件 費		1,561,791
教 育 研 究 経 費		324,822
一 般 管 理 費		41,369
外 部 資 金 事 業 費 等		912,129
計		2,840,111

※外部資金収入には、前年度の繰越額を含む。

### □ 外部資金受入れ状況

科学研究費補助金		
研究種目	件数	交付額
基盤研究(A)	2	14,820
基盤研究(B)	9	48,880
基盤研究(C)	36	58,110
挑戦的萌芽研究	10	21,190
若手研究(B)	12	17,030
新学術領域	2	28,080
厚生労働科学研究費補助金	26	49,970
計	97	238,080

寄 附 金	
件 数	金 額
524	464,625

受 託 研 究 費	
件 数	金 額
25	82,572

※受託研究費は病理組織・病理解剖検査、司法解剖料、死体検案料、受託研究員及び外国人受託研修員に関する経費を除く。

補 助 金	
件 数	金 額
3	40,755

民 間 等 と の 共 同 研 究	
件 数	金 額
12	17,820

受 託 事 業 費	
件 数	金 額
8,349	128,687

## (2) 保健学研究科

### イ 収入・支出

#### ● 収入

区 分		収 入 額
運 営 費 交 付 金		1,019,860
自 己 収 入		539,374
授業料及入学金検定料収入		539,374
雑 収 入		0
目 的 積 立 金		0
外 部 資 金 収 入		174,296
計		1,733,530

#### ● 支出

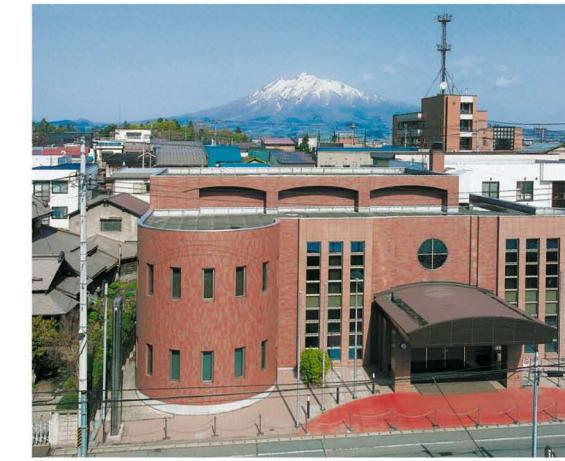
区 分		支 出 額
業 務 費		1,195,049
人 件 費		869,800
教 育 研 究 経 費		325,249
一 般 管 理 費		17,475
外 部 資 金 事 業 費 等		71,250
計		1,283,774

※外部資金収入には、前年度の繰越額を含む。

### □ 外部資金受入れ状況

科学研究費補助金		
研究種目	件数	交付額
基盤研究(B)	4	11,440
基盤研究(C)	8	10,010
萌芽研究	5	5,330
若手研究(スタートアップ)	—	—
若手研究(B)	17	25,220
計	34	52,000

▼医学部コミュニケーションセンター



寄 附 金	
件 数	金 額
22	11,812

受 託 研 究 費	
件 数	金 額
6	24,716

※受託研究費は病理組織・病理解剖検査、受託研究員及び外国人受託研修員に関する経費を除く。

民 間 等 と の 共 同 研 究	
件 数	金 額
4	1,440

# 7. 土地・建物

## (3) 附属病院

### イ 収入・支出

#### ● 収入

区分	収入額
運営費交付金	2,243,572
施設・設備整備借入金及補助金	240,000
自己収入	17,316,861
附属病院収入	17,315,835
雑収入	1,026
目的積立金	0
外部資金収入	970,864
計	20,771,297

※外部資金収入には、前年度の繰越額を含む。

#### □ 外部資金受け入れ状況

科学研究費補助金		
研究種目	件数	交付額
基盤研究(C)	15	23,530
若手研究(A)	1	5,070
若手研究(B)	9	16,120
挑戦的萌芽研究	2	3,900
計	27	48,620

#### ● 支出

区分	支出額
業務費	16,746,078
人件費	6,045,106
診療経費	10,700,972
一般管理費	250,580
施設・設備整備費	240,000
長期借入金償還金	1,966,918
外部資金事業費等	753,249
計	19,956,825



単位:千円

補助金	
件数	金額
18	489,556

単位:千円

寄附金	
件数	金額
68	199,589

単位:千円

受託研究費	
件数	金額
118	67,063

単位:千円

民間等との共同研究	
件数	金額
0	0

単位:千円

受託事業費	
件数	金額
721	16,349

## (1) 敷地面積

(平成24年5月1日現在)

医学部	弘前市在府町5番地	} 本町団地 94,511m <sup>2</sup> (保健学科含む)
附属病院	弘前市本町53番地	

## (2) 建物面積

### イ 医学部

(平成24年5月1日現在)

区分	構造	延面積(m <sup>2</sup> )	竣工年月日
基礎校舎(I期)	R <sub>6</sub> ・R <sub>2-1</sub> ・S <sub>2</sub>	6,126	S42. 3. 27 (改修年月日:H19.3. 9)
基礎校舎(II期)	R <sub>3</sub> ・R <sub>2-1</sub> ・R <sub>6</sub> ・R <sub>2</sub> ・S <sub>+1</sub>	4,929	S43. 3. 21 (改修年月日:H20.3.28)
基礎校舎(III期)	R <sub>6-1</sub> ・R <sub>1</sub>	3,445	S49. 7. 10 (改修年月日:H21.3.27)
臨床研究棟(北側)	R <sub>7</sub>	4,461	S48. 7. 6 (改修年月日:H22.3.26)
臨床研究棟(南側)	R <sub>7</sub>	5,895	S46. 3. 27 (改修年月日:H21.3.27)
講義室(基礎)	R <sub>2-1</sub>	1,035	S49. 7. 10
脳神経血管病態研究施設	R <sub>3</sub>	1,491	S40. 3. 30
福利厚生施設(医学部会館)	R <sub>3</sub> ・R <sub>+1</sub>	1,691	S50. 3. 26
動物実験施設	R <sub>5-1</sub>	4,894	S57. 3. 24
アイソトープ総合実験室	R <sub>1-1</sub>	517	H11. 12. 10
廃液処理施設	S <sub>2</sub> ・S <sub>+1</sub> ・B <sub>1</sub>	322	S54. 3. 5
課外活動用器具庫	R <sub>1</sub> ・R <sub>+1</sub> ・B <sub>1</sub>	204	S35. 3. 27
危険薬品庫	B <sub>1</sub>	37	S45. 12. 8
連絡橋	S <sub>1</sub>	159	S52. 3. 23
福利ポンプ室	B <sub>1</sub>	7	S54. 11. 20
廃液燃焼室	B <sub>1</sub>	8	S57. 6. 30
臨床講義棟	R <sub>3-1</sub>	1,118	H 6. 3. 31
車庫	S <sub>1</sub>	123	S45. 3. 25
医学部コミュニケーションセンター	R <sub>2</sub>	894	H 8. 3. 5 (寄附年月日)
保健学校舎	R <sub>3</sub>	1,527	S46. 12. 17
//	R <sub>3</sub> ・R <sub>4</sub>	4,518	S52. 3. 31
//	R <sub>3</sub>	1,044	S53. 3. 20
//	R <sub>1</sub> ・R <sub>5</sub>	2,978	S56. 4. 15
総合研究棟(保健学科)	R <sub>6-1</sub>	5,185	H15. 3. 25
体育館	R <sub>2</sub>	1,457	S54. 3. 22
弘前大学本町地区共同利用施設	S <sub>2</sub>	533	H16. 12. 16 (寄附年月日)
渡り廊下	S <sub>1</sub>	104	H22. 8. 2
貯留室	S <sub>1</sub>	198	H11. 12. 10
合計		54,900	

\*面積は施設実態調査台帳を使用 \*\*\*竣工年月日は不動産台帳を使用



## □ 附属病院

(平成24年5月1日現在)

区分	構造	延面積 (m <sup>2</sup> )	竣工年月日
第一病棟	SR <sub>9-2</sub>	12,110	S63. 12. 15
第二病棟	SR <sub>9-1</sub> ・S <sub>+1</sub>	14,123	H 4. 11. 12
外来診療棟	SR <sub>5-2</sub>	17,006	H19. 9. 21
旧外来診療棟	R <sub>3</sub> ・S <sub>3</sub>	912	S61. 7. 4
看護師宿舎	R <sub>4</sub>	2,350	S42. 3. 29
一般管理施設	R <sub>4</sub>	2,435	S42. 3. 28
車庫	S <sub>1</sub>	167	S46. 3. 27
ポンプ室	R <sub>1</sub>	37	S43. 3. 25
工作室	R <sub>1</sub>	210	S60. 3. 25
エネルギーセンター	R <sub>2-2</sub>	2,924	H 8. 1. 5
中央診療棟	SR <sub>6-2</sub> ・SR <sub>+1</sub>	18,142	H11. 11. 8
高度救命救急センター	R <sub>2-1</sub>	2,411	H22. 4. 16
地下駐車場	R <sub>-1</sub>	3,829	H23. 5. 20
渡り廊下	S <sub>1</sub>	99	H23. 12. 26
合計		76,755	

※面積は施設実態調査台帳を使用

※※竣工年月日は不動産台帳を使用

